



こどもを守るための性教育

～幼少期からできること～



日時

令和7年 **11月29日(土)**

午前 **10時**から**正午**まで

会場

交流ひろば2階交流室（酒田市中町3-4-5）

対象

●子育て中の保護者 ●教育関係者
●地域の子育て支援者 など

定員

先着20名程度

託児

定員3名：満1歳から就学前児童(無料)
※11/21(金)までウィズへ

講師

助産師／性教育講師 熊坂 はつみ 氏



学ぶ

- なぜ幼少期からの性教育が必要なのか
- 性教育の正しい捉え方
- 幼少期の発達段階と性への関心の変化
- 家庭でできる年齢別の性教育のポイント
- プライベートゾーンの伝え方
- 性的同意（「No」と言える子を育てる）

考える

- 性に関するこどもの質問にどう答える？

赤ちゃんはどこから生まれるの？

赤ちゃんはどうやっておなかに入るの？

などなど...

訊く

- お申込みの時点で講師への質問を受け付けます
- 講座の中で、講師から解説やアドバイスをします
- 当日、会場でも質問を受け付けます
- 質疑応答のお時間もあります

お申込み

申込開始：令和7年**10月27日(月)** 正午から



女性に対する暴力をなくす運動
11月12日～11月25日



上記二次元コードから、

または裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、ウィズまで郵送、メール、FAXまたは持参。
お電話でもお申込みを受け付けます。

講師紹介

看護師歴18年・助産師歴11年／性教育講師
病後児看護師兼助産師。
子育て支援センターにて8年間勤務し、地域に根ざした子育て支援に携わる。
看護師・助産師としての経験を活かし、現在は「正しい知識で性教育をポジティブに」をテーマに、全国で性教育講座を開催。親しみやすい語り口と、どんな質問にもフランクに答えるスタイルが好評を得ている。



この講座はこんな方におすすめです

- 性教育を「まだ早いのでは？」と感じつつも、正しいタイミングや伝え方を知りたい方
- 子どもが自分や周りの人の身体を大切にできるように育てたい方
- 家庭で自然に性教育を取り入れるヒントを得たい方
- 性被害の予防や、「NO」と言える力を育むためにできることを知りたい方
- 子どもとの会話の中でどう答えたらいいのか困った経験がある方



FAX申込書

令和7年11月29日（土）開催 酒田市男女共同参画推進センター ウィズ講座
こどもを守るための性教育～幼少期からできること～

《あて先》酒田市男女共同参画推進センター・ウィズ **FAX.0234-26-5617**

フリガナ 氏 名	連絡先（電話番号）	お住まいの市町村	年 代
			～20代・30代・40代 50代・60代・70代～
			～20代・30代・40代 50代・60代・70代～
			～20代・30代・40代 50代・60代・70代～

★託児を希望される方はご記入ください

託 児 希 望	
お子さんのお名前 （フリガナ） 年齢	（ 才 ヶ月） （ 才 ヶ月）
※3人以上の託児を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。	

※いただいた個人情報は、本講座以外の目的では使用いたしません。



女性に対する暴力をなくす運動は、毎年11月12日から25日（女性に対する暴力撤廃国際日）までの期間に行われる全国的な啓発活動です。
配偶者や恋人からの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対するあらゆる暴力をなくすことを目的としています。期間中は、シンボルである「パープルリボン」を掲げた啓発活動や、講演会・広報キャンペーンなどが全国で展開されます。



【お問い合わせ】

市共生社会課 男女共同参画推進センター・ウィズ
〒998-0044 酒田市中町3-4-5（交流ひろば内）
TEL：0234-26-5616 FAX：0234-26-5617
E-mail：kyousei-with@city.sakata.lg.jp